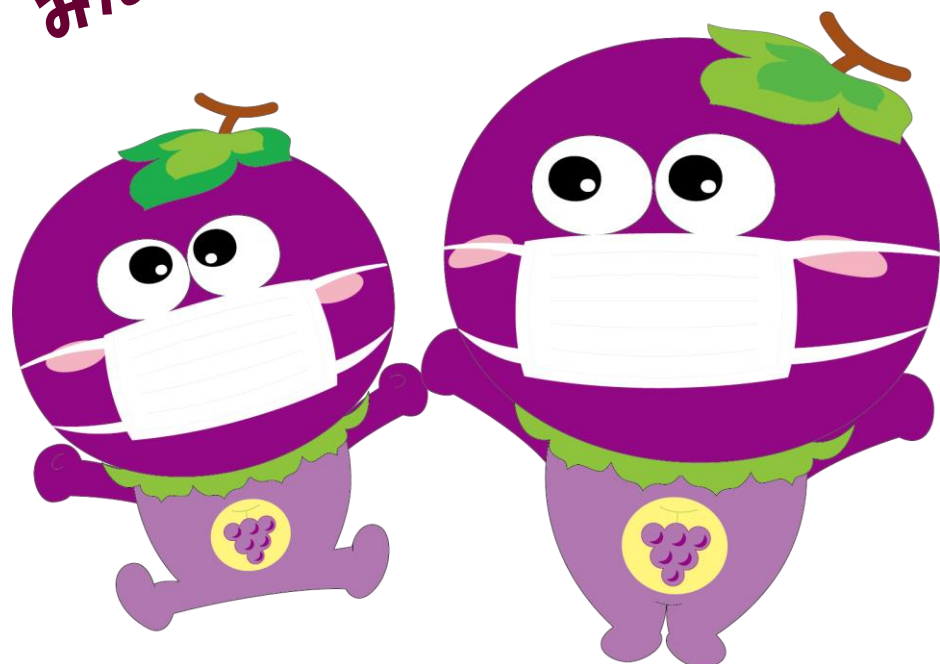


コロナ対策  
みんなで頑張ろう！！



# 羽曳野市の財政状況 〈令和2年度決算〉

【第2版】

羽曳野市総務部行財政経営室財政課

羽曳野市の財政の状況を、つぶたんと一緒に見ていきましょう！

## 羽曳野市のお財布ごとの収支（令和2年度決算）

収支（収入－支出）がマイナスになることを「赤字」と言うよ。

種類	お財布の名前 (会計名)	収入 (収益)		支出 (費用)	収支	説明
		一般会計 繰入金	計金			
一般	一般会計	551.6億円	－	550.6億円	1.0億円	市役所の基本なお仕事をするためのお財布
特別	国民健康保険特別会計	125.2億円	12.4億円	123.2億円	1.9億円	自営業者の方などが病気やけがをしたときの医療費を負担するためのお財布
	介護保険特別会計	109.8億円	16.6億円	105.2億円	4.6億円	高齢者の方が介護が必要になったときに受けるサービス等の費用を負担するためのお財布
	後期高齢者医療特別会計	19.1億円	3.9億円	18.5億円	0.6億円	75歳以上の方などが病気やけがをしたときの医療費を負担するためのお財布
	財産区特別会計	15.8億円	0.0億円	0.5億円	15.4億円	昔から地域の皆さんで使っていた、ため池や山林などを維持管理するためのお財布
	土地取得特別会計	3.6億円	1.8億円	3.6億円	－	道路などの工事をするために必要な土地を購入するためのお財布
公営企業	と畜場特別会計	0.6億円	0.6億円	0.6億円	－	皆さんが食べる牛肉等を加工するための施設の維持管理を行うためのお財布
	水道事業会計	22.0億円	0.0億円	19.1億円	2.9億円	皆さんが使う水を供給する水道施設の維持管理を行うためのお財布
	下水道事業会計	33.5億円	10.0億円	29.5億円	4.0億円	皆さんが使用した水を処理場に送り、適切に処理するためのお財布

※四捨五入の関係で「収入－支出」と「収支」が一致しない場合があります。

一般会計繰入金是一般会計が負担すべきお金のほか、他の会計が赤字になりそうなときに一般会計から仕送るお金のことだよ。

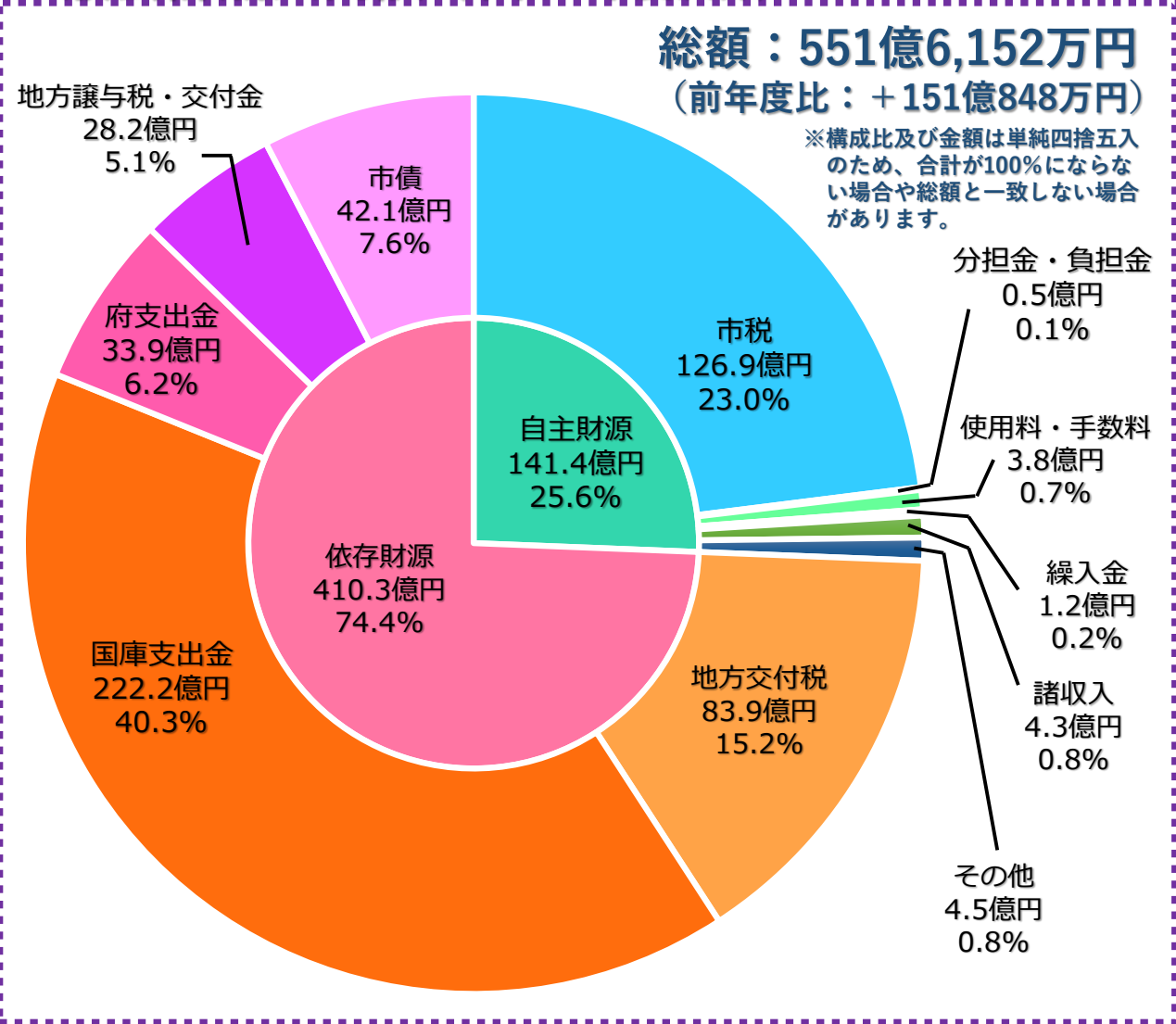
どのお財布も収支に赤字が無くて安心。でも、一般会計繰入金がなかったら赤字になるお財布もあるみたい。もし一般会計が赤字になったら、大変だね。





Q 4. 令和2年度の歳入の特徴を教えてください！

一般会計歳入内訳 (令和2年度決算)



### 令和2年度歳入決算の特徴

- 令和2年度の歳入総額は、551億6,152万円となり、前年度と比較すると、151億848万円の増加となった。
- これは、普通地方交付税（国からの仕送り）の減少などがあったものの、特別定額給付金などの新型コロナウイルス感染症対策事業に係る国庫支出金の増加があったことによる。
- 依存財源である国庫支出金が大幅に増加したことや、自主財源である繰入金や使用料・手数料が減少したことを受けて、自主財源比率は過去最低の25.6%となり、前年度に比べ10.3%悪化した。

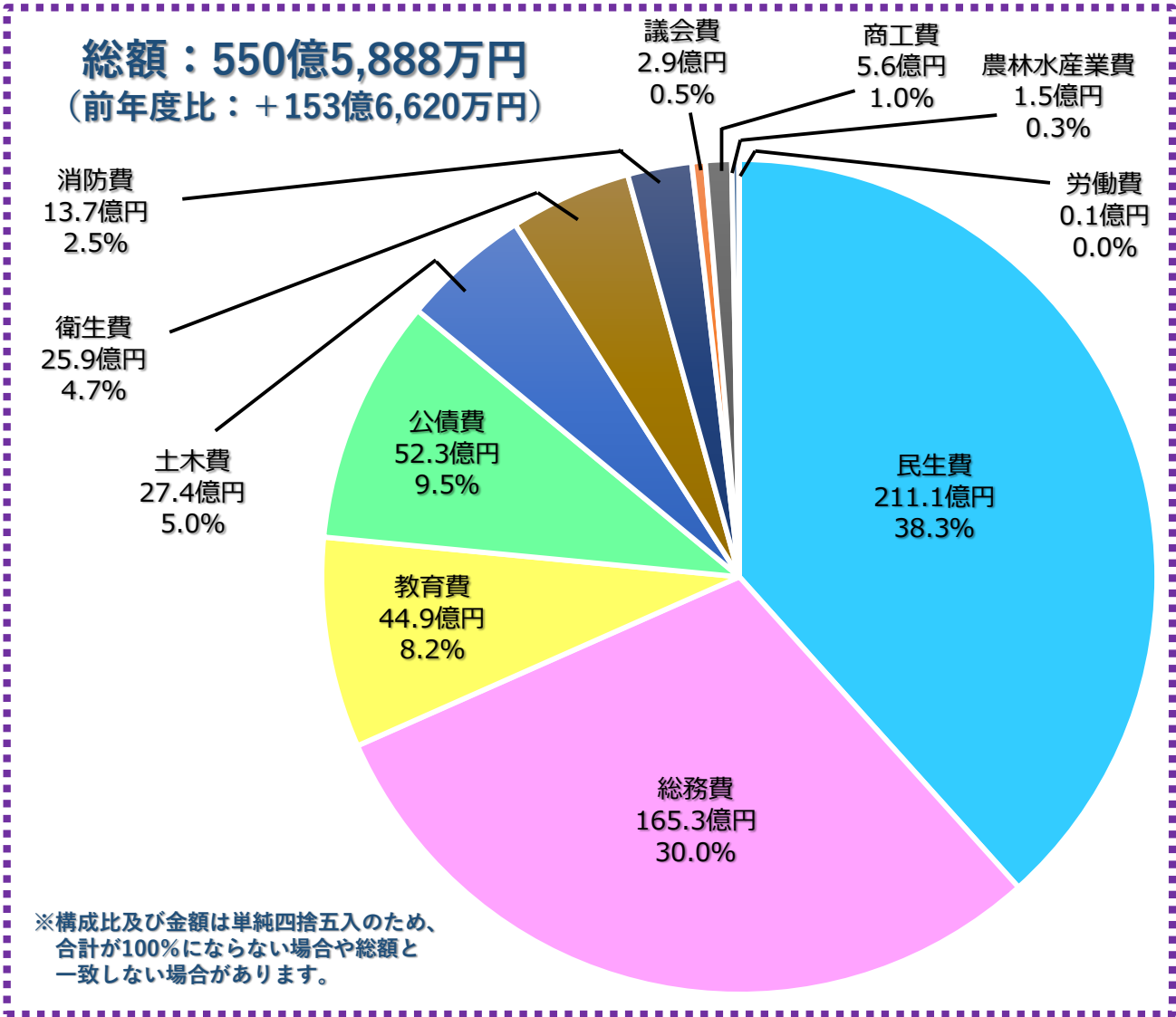


「自主財源」は市役所が自主的に集められるお金。  
 「依存財源」は国や大阪府からもらうお金などで、自主的には集められないもの。  
 「自主財源」が多いほど、自主的で安定的な仕事ができる。だから、「自主財源」をもっと増やせるようにしないとね。



Q 5. 令和2年度の歳出の特徴を教えてください！

一般会計歳出（目的別）内訳（令和2年度決算）



歳出決算には、歳出を行政目的別に区分した「**目的別**」と、性質別に区分した「**性質別**」の2つの見方があります。  
 家族の買い物で例えると、次のようになります。  
 (例) 子どものために洋服を買う  
 ⇒ ① 目的別：子どものために (民生費に計上)  
 ② 性質別：洋服を買う (物件費 (11ページ参照) に計上)

### 令和2年度歳出決算（目的別）の特徴

- ・ 令和2年度の歳出総額は、550億5,888万円となり、前年度と比較すると、153億6,620万円増加した。
- ・ 増加要因としては、特別定額給付金事業などにより総務費が増加したほか、過去の借金の借換に伴い公債費が増加した。
- ・ 一方、減少要因は、災害復旧事業費が皆減したほか、防災行政無線デジタル化整備工事が令和元年度に完了したことに伴い消防費が減少した。



目的別費目の概要（主なもの）は、次のとおりです。

- ・ 民生費：福祉や子育てなど
- ・ 公債費：市役所の借金返済金
- ・ 総務費：まちづくりや戸籍など
- ・ 教育費：学校やスポーツなど
- ・ 衛生費：健康やごみ処理など
- ・ 土木費：道路や公園など
- ・ 消防費：消防や防災など
- ・ 商工費：観光や商業など

# 羽曳野市の今後の財政収支見通し

## 羽曳野市／普通会計 中期財政収支見通し

(単位：億円)

区 分		R3	R4	R5	R6	R7
収 入	市 税	119.88	122.02	125.37	125.07	125.40
	地 方 交 付 税	89.30	90.31	86.33	86.16	85.69
	そ の 他	210.40	184.80	178.50	192.09	188.55
収 入 合 計 ( A )		419.58	397.13	390.20	403.32	399.64
支 出	人 件 費	64.80	66.09	67.06	68.01	66.80
	扶 助 費	141.22	137.67	138.36	139.05	139.75
	公 債 費	33.35	34.57	34.42	33.99	34.12
	普通建設事業費	27.45	24.41	17.20	30.98	26.19
	そ の 他	152.76	137.47	140.56	144.87	151.51
支 出 合 計 ( B )		419.58	400.21	397.60	416.90	418.37
収 支 ( A ) - ( B )		0.00	-3.08	-7.40	-13.58	-18.73

※令和4年度以降は財政調整基金（貯金）の取り崩しを見込んでいません。



財政調整基金を取り崩さないと、赤字はどんどん膨らんでいく見通しだね。原因は、

- ① 人口が減ることによって市税が減る
- ② 高齢化などによって扶助費は増加する
- ③ 老朽化した公共施設等の更新にもお金がかかるなどが考えられるよ。

うわ～！大変だ～！  
このままいって貯金が無くなったときはどうなっちゃうんだろう。  
こうならないようにはどうすればいいのかな？



# 羽曳野市政の取り組み状況



## 1. 公共施設等整備計画

施設名	事業期間				R3年度				R4年度				R5年度				R6年度				R7年度				R8年度			
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
向野こども園	整備				運用																							
市民プール	整備				運用																							
市営住宅	整備								運用																			
幼稚園・保育園					検討				整備・随時運用																			
学校給食センター	検討												整備								運用							
人権文化センター・青少年児童センター					検討								整備								運用							
市民体育館					検討								整備								運用							
市役所本館	検討																整備											
市民会館													検討								整備							
屋内運動場 (小・中・義務教育学校)	整備・随時運用																											
道路施設 (新規施設等整備費含む)	整備・随時運用																											

## 2. 学校給食センター整備事業

### (1) 整備事業について

老朽化により停止している学校給食センターについては、青少年児童センターとの複合化による建替え事業を進めています。

### (2) 設置場所

設置場所	住所
(現) 青少年児童センター グラウンド	羽曳野市向野3丁目156番地の5

### (3) 複合施設

用途	建築面積(予定)
学校給食センター	約3,000㎡
青少年児童センター	約800㎡

### (4) 事業計画

令和8年度供用開始(予定)を目指しています。





## 3. 学校プール整備事業

### (1) 整備事業

小・中学校プールのお朽化により、中止となった水泳授業の再開に向けて学校プールの改修整備を進めています。

### (2) 老朽化で使えない学校プール

小学校	古市、古市南、羽曳が丘、埴生南、高鷲北、高鷲南、恵我之荘
中学校	誉田、高鷲

### (3) 整備方針

各学校の状況に応じ、適切な改修を順序をつけ、確実に実施します。

### (4) 事業計画

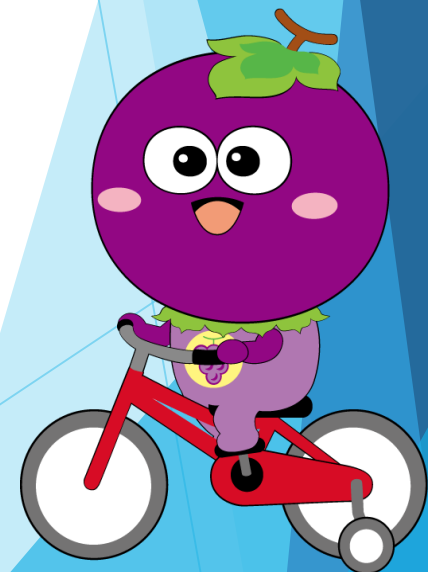
令和5年度水泳授業再開を目指します。



# ～就学前教育・保育の あり方に関する基本方針～



羽曳野市 こどもえがお部



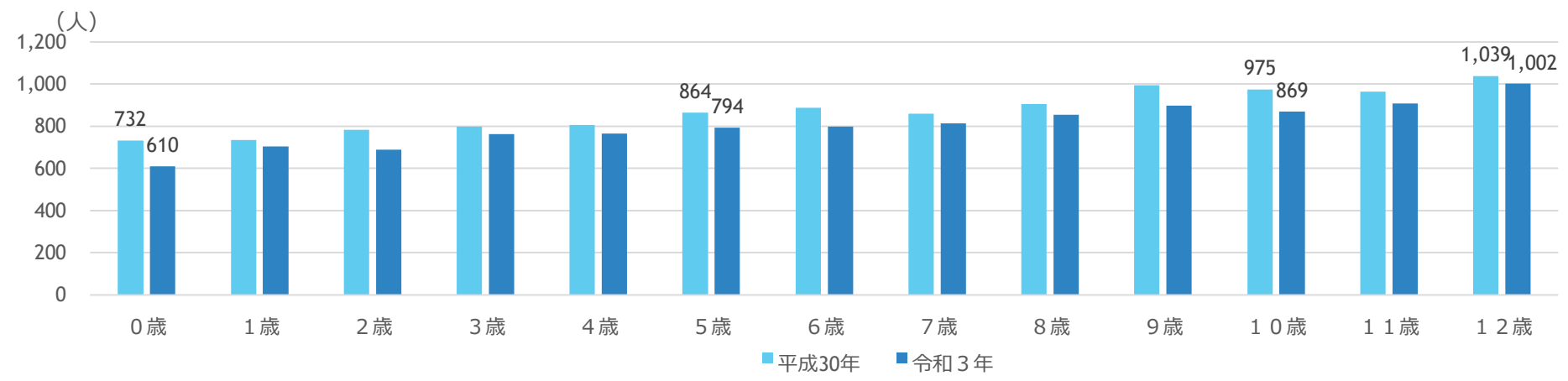
# 幼稚園 保育園 こども園 を取り巻く状況



# こどもの人口減少

各年3月末現在

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳
H30	732	735	783	798	806	864	888	860	905	995	975	963	1,039
R3	610	703	690	763	765	794	799	814	855	897	869	909	1,002



全体で 873人 約7.7%の減少

# 就学前児童・園児数の推移

平成23年と令和3年を比較すると

- 就学前児童(0～5歳) 5,728人 → 4,325人(1,403人減)
- 1号認定児(公立4・5歳) 788人 → 317人(471人減)
- 保育園児(公立・民間) 1,833人 → 1,968人(135人増)

# 就学前児童数の粗い推計

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
就学前児童 (0歳～5歳)	5,728	5,564	5,441	5,245	5,030	4,911	4,818	4,718	4,544	4,464	4,325	4,286
対前年度減少率		▲ 2.86	▲ 2.21	▲ 3.60	▲ 4.10	▲ 2.37	▲ 1.89	▲ 2.08	▲ 3.69	▲ 1.76	▲ 3.11	▲ 0.90

R5	R6	R7	R8	R9	R10
4,187	4,091	3,997	3,905	3,815	3,728
▲ 2.30	▲ 2.30	▲ 2.30	▲ 2.30	▲ 2.30	▲ 2.30

令和4年 → 令和10年

4,286人 → 3,728人 △558人

国立社会保障・人口問題研究所	平成27年～令和2年	0歳～4歳	年平均の減少率 <u>2.30%</u>
羽曳野市	平成27年～令和2年	0歳～5歳	年平均の減少率2.36%
羽曳野市	平成23年～令和4年	0歳～5歳	年平均の減少率2.60%
羽曳野市	平成29年～令和4年	0歳～5歳	年平均の減少率2.31%

# 公立 幼稚園・保育園・認定こども園の現状

令和4年4月現在

## 1号認定児 入所率 約39%

1号 3歳～5歳 保育の必要性なし 幼稚園・認定こども園

## 2・3号認定児 入所率 約92%(島泉保育園を除き集計)

2号 3歳～5歳 保育の必要性あり 保育園・認定こども園

3号 0歳～2歳 保育の必要性あり 保育園・認定こども園

# 施設の状況

## 保育園 4園

保育園	築年数	経過年数
下開	昭和43	54
軽里	昭和45	52
島泉	昭和46	51
はびきの	昭和50	47

昭和43年築(54年経過)～  
昭和50年築(47年経過)

## 幼稚園 9園

幼稚園	築年数	経過年数
古市	平成元	33
駒ヶ谷	平成6	28
西浦	昭和60	37
埴生	平成23	11
羽曳が丘	平成25	9
白鳥	昭和48,57	49,40
高鷲南	平成13	21
古市南	昭和50	47
埴生南	昭和55	42

昭和48年築(49年経過)～  
平成25年築(9年経過)



# 解決すべき課題



# 集団教育の危機

- 幼稚園8園の入所率 約37%
- 入所率が50%を超える園は3園
- 2園において4歳児と5歳児の合同クラスで保育

(令和4年4月現在、白鳥幼稚園を除き集計)

# 待機児童“ゼロ”の実現

平成27年度から8年連続 待機児童“ゼロ”

保育ニーズ

低年齢児の保育ニーズ

# 施設の老朽化、耐震化

築経過年数が40年や50年を超える園舎がある

→ 老朽化・耐震化への対策が急務



# 施設のあり方・維持更新



現行施設を今後も存続させると仮定した場合の、  
今後40年間の維持・更新に必要な費用試算

**97億円～106億円** (子育て支援施設長寿命化計画より)



個々の施設の長寿命化などだけでは限界

# 羽曳野市と同規模の団体との比較

羽曳野市の就学前児童数(0歳～5歳)4,325人(令和3年度)

摂津市、池田市、門真市、富田林市、泉佐野市との比較



公立保育園、公立こども園、公立幼稚園の合計数

羽曳野市 計18園      同規模団体の平均 7.4園

# こども園の整備

- こども園3 (令和8年度開園予定)

古市幼稚園 駒ヶ谷幼稚園 古市南幼稚園 下開保育園

- こども園4 (令和10年度開園予定)

西浦幼稚園 白鳥幼稚園 西浦東幼稚園 軽里保育園

- こども園5 (詳細未定)

羽曳が丘幼稚園 埴生南幼稚園 はびきの保育園

